埼玉県化粧品工業会行事報告書

作成日: 2022年 6月30日 作成者: 須藤 ゆかり

行 事 名: 研修分科会全体会議

開 催 月 日: 2022年〔令和4年〕6月29日 開 催 場 所: 埼玉県県民活動総合センター

行事責任者:事務局

参 加 者 人 数: 17名(石田 一弘、淺井 俊雄、高山 博幸、豊島 裕基、森高 直樹、新井 祐介 、

榎 紀顕、大島 仁、太田 一、高木 雅士、野村 彰信、長谷川 和代、藤井 豊、

藤崎 忠夫、仁平 守路、宮田 徹、須藤 ゆかり)

内容

- 1) 石田会長挨拶
- 2) メンバー自己紹介
- 3) 2022 [令和4] 年度 役員担当業務について
- ・担当役員を明確にし責任を持って進めていただける体制とした
- 4) 2022 [令和4] 年度 分科会取り組み内容について

(1)総会研修会

- ①講演時間の60分は質疑応答も含めた時間か?
 - ・時間には制約があるが、そこも含めて流動的に分科会の中で決めてほしい
- ②以前依頼してコロナの関係で断った講師の方も候補として考える
- ③薬務課への依頼は事務局が行う
- ・薬務課の講演の有無についても検討を行う
- ④講演料の若干の上積みは仕方がない
 - ・みなさんのネットワークをフル活用し、低価格で講師を探してほしい

(2)学術講演会

- ①講演者候補として坂口正之氏も含めて検討してほしい
- ②開催方法(会場開催orWeb開催)も含めて検討する
- ③講師の選定方法としては、商工会議所講演会や化粧品技術者会、インターフェックスなどを利用する
- ④打ち合わせ会場は、事務局で用意できるのか?
 - 早めに日程調整ができれば、事務局で予約は実施します
- ⑤納期の日程が2023年となっているが、2022年に訂正

(3)施設見学会

- ①開催形式(1社半日、2社1日昼食付き、現地集合・現地開催)等も含めて検討
- ②バス内や昼食時に目的はあるか?
 - ・特に懇親などの目的は設けていない
 - ・過去の状況を見ても、呼びかけを行っているがあまり名刺交換などは行われていない

(4)会員研修交流会

- ①初めての行事になるので、まずはやってみることが大切では
- ②若い方が参加しやすい研修として検討する
- ③最大人数は何名くらいにするか
 - ・先着60名くらいを目安に募集を行い、多少の前後は調整しながら考える
- ④会員研修交流会はメンバーが少ないので、当日は役員も含めた全員に声をかけさせていただきます

(5)その他

- ①各分科会に対しての活動補助費などは考えているか
 - ・現状での取り決めとしてはないが、持ち帰り検討し役員会に答申後報告









新会長 石田 和弘